

図学 A (2)

[成績評価の方法・観点]

理解度確認試験70%、平常点（提出課題など）30%によって評価する。
上記に加え、授業への出席と参加の状況も考慮事項とすることがある。

[教科書]

玉腰芳夫 伊従勉『図学 上巻』（ナカニシヤ出版）ISBN:4-88848-310-8（2000年増補改訂版）

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業後のできるだけ早い時期に、授業内容を見直し演習課題を行うことが、習得において効果的である。講義よりむしろ演習課題を通して理解を深めることが必要な科目と考えていただきたい。

[その他（オフィスアワー等）]

授業形態は講義だが作図演習を行なうため、履修者制限を行うことがある。